

第49回札幌市私保連保育研究大会

開 催 要 綱

開催日 令和7年10月17日（金）・10月18日（土）
会 場 1日目 グランドメルキール札幌大通公園 ボールルーム
2日目 グランドメルキール札幌大通公園 各会場
主 催 札幌市私立保育連盟
後 援 札幌市・札幌市社会福祉協議会

大会テーマ

「子どもの生活と遊びを支える保育とは…」
～関わりの中で心豊かに育ち合う～

大会趣旨

閣議決定された『幼児期までのこどもの育ちに係る基本的なビジョン』では、誕生前から幼児期までの「はじめの100か月」が、人生にとっていかに大切かが示されました。このことは、私たち保育者が、いかに大切な仕事を担っているかという事でもあります。

全ての子どもたちが、遊びや様々な体験を通し、心が満たされ、生き生きと育つことの大切さを学び、私たち保育者もまた、ともに育ちゆく社会を目指していきましょう！

大会日程

10月17日（金） グランドメルキール札幌大通公園	17：45	開場・受付開始
	18：30	開会・全体会（会長挨拶・来賓挨拶） 記念講演（90分）
	20：30	閉会
10月18日（土） グランドメルキール札幌大通公園	09：00	開場・受付開始
	09：30	分科会（午前）
	12：00	昼食休憩
	13：00	分科会（午後）
	15：30	閉会

1日目 記念講演 グランドメルキュール札幌大通公園 3階 「ボールルーム」
定員 1,200 名

<記念講演テーマ>

「心が満たされる保育 ～主体性とは何か？学びとは何か？～」

講 師 久 保 健 太 氏 （大妻女子大学 専任講師）

<講師プロフィール>

母親の実家がある三重県で生まれ、その後、埼玉県川口市で育つ。

東京大学教育学部を卒業し、同大学院教育学研究科で、汐見稔幸先生の指導を受けながら、まちづくりの研究をする。とくに、「ゆったりとした生活」が人間の成長において担う意味について、「生命のリズム」と「社会のリズム」の視点から研究をしている。

現在は、横浜で我が子たちと暮らしながら、大妻女子大学で学生たちと学び、桐朋幼稚園で共同研究を続け、横浜で子育て支援者たちとの工夫を重ね、大日向小中学校（日本で初めてのイエナプラン教育に基づく学校）の理事を務めている。

著書に『生命（いのち）と育ちの哲学』（北大路書房、2024 年）、『主体性から理解する子どもの発達』（中央法規、2024 年）など。

2日目 分科会 10月18日(土)

第1分科会 保育理念

「あそび」を育てる保育の視点 ～事例をもとに考える～

保育のしごとは、「子どもとあそぶ」ことを中心にしています。では、子どもにとって「あそび」とは何なのでしょう。保育の中では、時に大人視点のあそび観になってしまうこともあるように思います。事例や話し合いを通して、明日の保育の「あそび」が面白くなるヒントが得られればと思います。

講 師 川田 学 氏 (北海道大学大学院教育学研究院 教授)

会 場 グランドメルキール札幌大通公園 3階「ボールルームA」

定 員 150 名

司 会	受 付	記 録	運営責任者
中山 暢恵 (札幌市二十四軒南)	柳田 倫江 (まなび)	秋山 瑞恵 (屯田おおふじ)	小笠原 純子 (羊丘藤)
上村 毅 (ほしおきガーデン星の子)	東 愛 (発寒)	望月 浩美 (まえだ)	白戸 依子 (二十四軒)

第2分科会 子どもの発達援助

子どもの育ちを支える「育児担当制」による乳児保育

一人一人を大切にする、個別の丁寧な援助は単なる理想ではなく、実現可能な保育技術です。3歳未満児の保育における援助手法である「育児担当制」について、理論的な共通理解を得た上で、実践手法について解説を行います。

講 師 西村 真実 氏 (武庫川女子大学教育学部教育学科 准教授)

会 場 グランドメルキール札幌大通公園 2階「リージェントホール」

定 員 120 名

司 会	受 付・記 録	運営責任者
梅本 哲子 (屯田桃の花)	小笠原 寿々子 (太平)	中居 知子 (しんことに清香)
	濱口 聡子 (札幌北野)	山下 優美 (花山)
		宝利 恭美 (澄川ひろのぶ)

第3分科会 保護者支援

「保育現場における危機管理について考える」

保育現場には様々なリスクが潜んでいます。今回の分科会では、主に、実際に発生した保育事故の分析を通じて、同じような保育事故、特に重大な保育事故の発生を防ぐためにはどうすべきかを考えていきます。

講 師 林 賢一 氏（米屋・林法律事務所 弁護士）

会 場 グランドメルキュール札幌大通公園 3階「ボールルームBC」

定 員 150 名

司 会	受 付	記 録	運営責任者
秦 静佳 (白石中央)	目黒 歩 (新琴似中央)	大高 恵 (飛翔)	保東 由紀子 (こぐま)
熊谷 玲子 (中沼)	島本 真希子 (本町)	清水 真知子 (西野あおい)	田中 真奈美 (札幌北はぐはぐ)

第4分科会 保健・安全

こころがかよう『ことばがけ』～こどもと「つながる」実践研修～

こどもの声に耳を傾けていますか ～こどもの心に寄り添える気付き力を高める～

こころにそっと寄り添う「ことば」には、温かな力があります。

この研修では、日常保育の中で「心がかよう」瞬間をつくる『ことばがけ』を、具体的な事例とワークを通して体験的に学べます。こどもと「深くつながる力」を育てる実践研修です。

講 師 岸本 元気 氏

（親と子のメンタルヘルス研究所 所長／保育ソーシャルワーカー）

会 場 グランドメルキュール札幌大通公園 3階「ボールルームD」

定 員 120 名

司 会	受 付	記 録	運営責任者
廣瀬 仁美 (にこまるえん円山)	江原 亜耶 (おおやち)	笹森 佳代子 (にこまるえん円山)	中瀬 由美 (まごころ)
新免 一美 (札幌)	富田 英絵 (澄川)	松居 志保 (元町杉の子)	熊谷 理恵 (くまの子)

第5分科会 運営管理

「これからの保育業界の経営動向と持続的な園経営を実現するための実践方法」

保育ニーズの地域格差が益々広がる中で、少子化による園児減、保育士不足、多機能化の要請など保育業界は現在大きな転換期を迎えています。その中で今後3～5年、さらには10年後に向けて、持続的な運営をしていくためにどのような園経営を行うべきか、理論だけに留まらず、実践の方法についてもお伝えいたします。

現在、園の経営を担っている園長先生等はもちろん、将来の経営者として期待される方にもご参加いただきたい研修です。

※認定こども園：マネジメント分野に係る研修として扱えます。

講 師 大嶽 広展 氏（株式会社カタグルマ 代表取締役／CEO）
会 場 グランドメルキュール札幌大通公園 2階「ハynesホール」
定 員 80 名

司 会	受 付	記 録	運営責任者
平吹 亜美 (宮の沢桃の花)	佐々木 美智子 (札幌愛隣館第二)	飛谷 栄一 (札幌市大通)	平吹 亜美 (宮の沢桃の花)
高橋 弘子 (山鼻)		信田 昌絵 (友愛北白石)	

会場へのアクセス

グランドメルキュール札幌大通公園

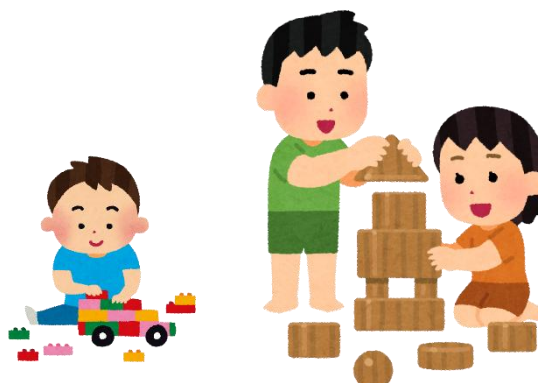
中央区北1条西11丁目1-1 【最寄駅】地下鉄「西11丁目駅」

※駐車場 最初の1時間600円 以後30分につき300円

<https://grand-mercure-sapporo-odoripark.jp/access/>



■駐車場の出口が大変混みあいます。（過去の研究大会では駐車場から出口まで1時間ほどかかったこともございます。）公共交通機関をご利用ください。



お申込みについて

1. 参加対象 札幌市内の保育施設の職員等

2. 参加費 全体会 無料

分科会 当連盟会員：無料

非加盟園・一般：3,000 円（税込）／1 名

3. 申込みについて

別紙の申込書に必要事項を記入し、参加希望の該当欄に○を記入して下さい。メールまたは FAX にて私保連事務局宛てにお申込みください。全体会・記念講演は先着順にて受付いたします。2 日目分科会は定員数が少ないため、各分科会につき1 名まで先着順にて一次申込みを受付いたします。一次締切後、定員に空きがございましたら二次（最終）募集をいたします。別途、二次募集のご案内をお送りいたします。

受講が決定しましたら、各園に参加証をお送りいたします。送付時期は 10 月上旬を予定しております。

分科会 一次締切日 令和7年9月16日（火）

分科会 二次（最終）締切日 令和7年9月22日（月）

4. 2 日目分科会のお弁当について

分科会では昼食時間がございます。昼食は各自でご持参いただくか昼食弁当をご購入いただくことも可能です。

昼食弁当を購入希望の方はあらかじめお申込みください。申込締切後に昼食弁当代のお振込みについてご案内いたします。

研究大会までにお弁当券を送付いたしますので当日会場でお引き替えください。昼食弁当購入の場合、ゴミは会場で回収いたします。

昼食弁当 税込 1,650 円 （パックお茶付き）

なお、昼食をお持ち込みの場合は、昼食のゴミは各自でお持ち帰りください。

研修修了証について

当連盟は「認定こども園に係る処遇改善等加算（区分3）に係る研修実施主体」として研究大会 1 日目は記念講演（1 時間 30 分）修了者に、2 日目は分科会（5 時間）修了者に研修修了証を交付いたします。交付には受付時に参加証の提出と、終了後に出席確認票の提出が必要です。

遅刻や早退をされた場合には交付できませんのでご了承ください。

なお、オンライン配信は実施いたしません。対面形式のみとなります。

お問い合わせ



一般社団法人

札幌市私立保育連盟

事務局 TEL 011-614-2323